

4 / 2 4 校長室より⑦

今週最後の登校は、1年生でした。

小学校で大切にしてきた、元気な挨拶が飯豊中にも響きました。

予想以上に元気だった人には、「何小？」と聞いてみました。

あとで、小学校の校長先生に報告しようと思っています。

あいさつについて、私にはこだわりがあります。

それは、どんなに遠くにいても、相手に気づいたら元気よく「おはようございます」と声をかけることです。

驚いたことに、今日、それができていた1年生が何人もいました。

すてきな人たちだなあと心底思いました。

提出物がたくさんあって、その見届けにも時間がかかりましたが、例えば校歌を清書したプリントの文字がとても読みやすく、力強く、感心させられました。

また、課題の丸つけもきちんとできていて、まちがったところは青ペンを使って正しく直しているところも、力のつく学習の仕方だと思いました。

特に、算数が苦手だった人は、宿題を終わるのがとても大変だったと思いますが、主任の小松先生が、「自分のできるところを、答えを写したりせず、精一杯取り組んできている。」とほめてくれていました。大切なことは、ごまかさないこと、根気強く取り組むことです。

集会では、しっかりと頭をあげ、話を目で聴くことができていました。並々なら1年生の意気込みが伝わってきましたし、小学校で大切に育てていただいたこと、また、力をつけていただいたことが改めて実感できました。

小学校からのバトンをしっかりと受け継ぎ、中学校でも、さらに大きく成長できるよう、1年生とのこれからの時間を大切にしていきます。